



# あらかわらばん

2022.11  
(Vol.61)



まち協HP

<https://www.love-arakawa.com/>

Mail: [love-arakawa@bz04.plala.or.jp](mailto:love-arakawa@bz04.plala.or.jp)

※本紙に掲載されている記事は、10月31日現在の情報で制作しています。コロナウイルスの感染拡大状況などにより、イベントが中止となる場合があります。

## ファシリテーター研修のご案内

あらかわ地区まちづくり協議会では、下記のとおりファシリテーター研修を行います。  
ファシリテーションというと、会議の時に参加者の前に立ってスムーズに議題が進むように司会をするというイメージで間違いありませんが、ファシリテーションの役割を広く捉えると、「組織変革、問題解決、合意形成、人材開発、学習支援、チームワーク・・・」など様々な種類や場面があります。そのプロセスや活動を促進するのが、ファシリテーターです。



地域社会（まちづくりなど）、学校での授業（クラス作り）、PTA活動（コミュニティー形成）、医療分野（チームづくり）、家族関係（子育てや夫婦円満）にもとても役立ちます。

普段の生活では、なかなか受講する機会が少ないファシリテーター研修にぜひお誘いあわせのうえ、ご参加ください。

- <と き> 12月11日（日）午後2時～午後4時
- <ところ> 荒川地区公民館多目的ホール
- <講 師> 特定非営利活動法人まちラボ 代表理事 山賀昌子さん
- <対象者> 荒川地区にお住まいの方及びお勤めの方
- <参加費> 無料 ※事前申込み必要（期限12月7日（水）まで）
- <申込み> あらかわ地区まちづくり協議会 Tel.0254-62-3102

### 【講師紹介】山賀昌子さん

各種まちづくり事業の全体コーディネートから事務局業務まで対応するコーディネーター。ワークショップやファシリテーショングラフィック、まちあるきなどの研修も県内外で数多く実施。

### 身につく6つの能力

1. 場の良い空気感を作れるようになる
2. 人を動かすことができるようになる
3. 仲間を承認し勇気づけられる
4. 場の変化を読み取ることができる
5. 意見を引き出せるようになる
6. 人の話を一歩深く聞けるようになる



## むらかみ見守り支援センターからのお知らせ

水害後に村上市社会福祉協議会で開設していた「村上市災害ボランティアセンター」は、被災した皆さまからの支援依頼（土砂の撤去など）を受け付けていましたが、寄せられた依頼はほぼ完了しました。

10月1日（土）からは、「村上市災害ボランティアセンター」を「むらかみ見守り支援センター」に移行し、引き続き被災された皆さまの生活に関する支援、地域づくりのお手伝いを行っていきます。

また、ボランティア活動にご協力いただける方は事前登録をお願いいたします。（ニーズに合わせた活動を行います）

【支援内容】被災された皆さまが安心して日常生活を送ることができるよう、見守りや困りごとの相談・関係機関へおつなぎする等の支援を行います。

【電話番号】090-7465-1402

【住 所】村上市山口444 村上市荒川支所2階

【受付時間】午前8時30分～午後5時（土日祝日除く）



さとうたかこ 佐藤貴子さん（左）と かし 加治あづさ（右）さん



事務所は荒川支所2階です

▼ボランティア登録は  
こちらから



①ボランティア登録



②活動の募集



家具移動〇名などと  
募集メールが届き  
活動可能な場合は  
連絡する

③活動



# 荒川高校 1 年生職業体験講座「仕事を知ろう！地域を知ろう！」



10月26日（水）に、あらかわ地区まちづくり協議会育成部会と荒川高校の協働事業「仕事を知ろう！地域を知ろう！」が行われ、荒川高校1年生（33名）が荒川地区の7事業所を訪れました。

老練な職人技や、最新鋭の機器を使用した農業、自動車整備士の資格取得方法など、それぞれの職業ならではの特性を学びました。そして、事業者の方から、これからの将来を担う高校生に対し、夢に向かって充実した学校生活を送ってほしいとエールが送られました。

水害後の多忙な時期に、ご協力いただきました事業者の皆様に厚く御礼申し上げます。

## 学校と地域を結ぶオープンセッション

10月26日（水）に、学校と地域を結ぶオープンセッションが行われ、主だった取り組みの発表として、保内小学校と荒川中学校が登壇しました。

保内小学校は、子どもたちに夢を地域に光をあてる取り組みとして、ほうないカフェ（校内）の運営などを行い、学校が楽しいと目を輝かせて登壇する子どもを増やす取り組みに力を入れています。

荒川中学校は、全校でSDGsを学び、自分に何ができるのか身近なことから考え、小さく一歩を踏み出すことができるようSDGs×地域貢献活動「あらかわチャレンジ」に取り組んでいます。



学校と地域のみならず子ども達を育てる体制づくりを目指そうと、市内各地域の取り組み事例などの情報交換を行うなど、参加者同士が親睦を深めていました。

地域の子どもの成長を学校だけでなく、地域とともに支える体制づくりを築くことが、地域を守る取り組みに直結します。郷に生きていることに自信と誇りを持ち、自らの進路を切り拓いていくことのできる実力（知力・気力・体力・徳性）を備えた子ども達を、地域のみならず協力して育てていきましょう。



令和4年度あらかわみらいファンド助成対象

夢絵本☆野いちご 夢ワクワク事業「野上千恵子先生 講演会」を開催しました。

10月23日（日）、つどい場「あら、ほっ」にて行われた講演会には、お子様連れのご家族や、読み聞かせに興味をお持ちの方々が訪れ、野上先生の読み聞かせや手遊びを楽しみました。

読み聞かせは、脳の活性、心の発達、ことばの発達、問題行動に効果を発揮するだけでなく、親のストレス軽減にも効果があると言われています。子どもがひとりで絵本が読めるようになって、小学校3年生くらいまでは読み聞かせの効果が高いようですので、家族の絆を感じ合う大切な時間を作ってみてはいかがでしょうか。



# ふくちゃ部からのお知らせ



ふくちゃ部部員募集中

発達が気になる子どもや  
その家族を応援しています。



<https://hukutyabu.amebaownd.com/>

## 【子ども達の第3の居場所】を作る取り組み

様々な事情や問題を抱える子どもを含め、誰でも安心して過ごせる環境で、自己肯定感、人や社会と関わる力、生活習慣、学習習慣など、子ども達が将来の自立に向けて「生き抜く力」を育むための、家でも学校でもない「第3の居場所」を地域に拡げることにより、誰一人取り残さない地域コミュニティづくりに貢献します。

<と き> 12月4日(日) 午前9時30分～午後3時30分

<と ころ> つどい場「あら、ほっ」

<内 容>

- ①子どもを軸に老若男女問わず誰もが集える居場所の設定
- ②豊かな食を中心に多世代での交流ができる居場所の設定
- ③こころの健康相談に関する諸問題について専門職が対応できる居場所の設定

<対 象> 荒川地区及び周辺地域に在住する子ども(0歳～小学生)とその家族、地域住民

<参加費> 昼食付子ども無料、大人500円(予定)

<定 員> 25名 **予約制** <受付期間> 11月26日(土)～11月30日(水)

<その他> 飲料、タオル、着替え等各自持参 ※レクリエーション保険に加入済  
村上ohanaネット主催の「親子メンタル支援事業」の並行を予定

<主催・申込先> ふくちゃ部 富田 Tel090-2163-0696

<共催・協力> 村上ohanaネット、あらかわ地区まちづくり協議会、村上家庭教育支援チームwith、フードバンクさんぽく、都岐沙羅パートナーズセンター、栄養士会村上支部、村上市社会福祉協議会、公益社団法人日本財団 等



### 【ふくちゃCafe】営業再開しました



### 【ふくちゃCafe】

<https://hukutya-cafe.amebaownd.com/>

村上市坂町1761-2 荒川眼鏡院のとなり  
駐車場は建物裏手にあります

#### 【営業日】

月曜・火曜・水曜・金曜・第2/第4土曜日  
(不定休あり)

【営業時間】 11:00～14:00 (LO 13:30)  
15:30～18:30 (LO 18:00)

## 【個別相談会】

心身の負担軽減と疲労回復、医療支援を含む要支援者の早期発見と対処につなげ、子育てする皆様の日常を取り戻す一助となるよう個別相談会を開催します。村上、関川地域にお住いのご家族は利用できますので、是非気軽にご連絡ください。

<と き・と ころ> 時間は共通して午前9時30分～午後3時30分ですが、会場は下記のように異なります。

11月21日(月) ふくちゃCafe

11月28日(月) ふくちゃCafe

12月4日(日) つどい場「あら、ほっ」

<その他> **事前予約制** 相談、面談は一人1時間(相談料無料)

相談担当は、村上家庭教育支援チームwith所属の公認心理師

<申込先> ふくちゃ部 富田 Tel090-2163-0696



## 荒川の鮭釣り

Arakawa Salmon fishing

— 荒川サケ有効利用釣獲調査 —

今年の荒川の鮭釣り(荒川サケ有効利用釣獲調査)が、10月21日(金)からスタートしました。荒川の鮭釣りは全国的にも有名で、各地から釣り人が訪れます。快晴の10月25日(火)に、愛知県から鮭釣りに訪れていた加藤さん親子にインタビューしました。



昨年から荒川の鮭釣りに挑戦したあゆみさんは、今年念願の初キャッチ



なんと、加藤典子さんは2006年から始まった荒川鮭有効利用釣獲調査に最初から参加されているそうです。

加藤さんは、荒川の大自然の広大なフィールドの中から自分で釣りポイントを探し、遡上してくる鮭を釣る楽しさに魅了されているそうです。今年の8月に豪雨水害で大きな被害があったことを知り、いつものように釣りに来て、例年お世話になっている宿に宿泊して、いつも楽しませてもらっている荒川に少しでも恩返しができるかと話してくださいました。まさに、鮭、酒、情けの人情ドラマがそこにはありました。

▲荒川の鮭釣り常連の加藤典子さん(右)と、木村あゆみさん(左)親子

## 第10回：「更なる高みへ…旬菜懐石 拓を撮る！」

とある写真家Sの  
**あらかわ散歩**

あらかわに突如そびえ建った黒い建物  
「なんだここは！」 その中に私は…入ってみた！ 中は花で埋め尽くされていた



そう、新装開店した  
「旬菜懐石 拓」であったのだ♪

8月の水害で完成が遅れましたが  
10月10日に開店となりました♪

素晴らしい店内です 🍊

現在はお弟子さんを含め  
3人で営業しています



素敵に盛り付けられた料理は

目だけでなく口の中も楽しませてくれます 「ああ…美味しい」 思わずそう言ってしまうことは間違いないでしょう ☺



既にミシュランで  
ビブグルマンを獲得  
しているこのお店



現状に満足せず  
更に上を目指していくそうです♪  
目が離せませんね👍



### 【店舗情報】

## 旬菜懐石 拓

完全予約制 (2日前までに予約必須)

営業：■ 11:00~14:00 ■ 17:00~22:00

お料理：懐石コースのみ 昼夜共通

- 軽め 6,600円
- スタンダード 11,000円
- より良い食材 16,500円

定休日：不定休  
住 所：村上市坂町1773-2  
電 話：0254-62-7478



arakawa.taku

本日のベストショット📷 「立ち上がる品格」

おいしーもの大好き♪ 写真家Sでした♪

# あらかわ互近所ささえ～る隊

水害時の助け合いとこれからの取り組みについて  
～あらかわご近所ささえ～る隊会議～



毎月8日は「あらかわささえ愛の日」

【問合せ先】

荒川支所地域振興課地域福祉室  
☎0254-62-3101 (内線124、127)

あらかわ互近所ささえ～る隊では、今年度2回目の会議を10月19日(水)に開催しました。  
今回は、8月の水害時に隊員が「見た」・「聞いた」地域の支え合いについて報告し合いました。

- ・被災した隣近所で炊き出しを行っていた。
- ・隣近所で声をかけあって泥出しをしていた。
- ・SNSを使って安否などの情報共有をした(若い世代)。
- ・1人暮らしの高齢者を地区住民で1時間ごとに声掛けや見守りを行っていた。
- ・物資提供の連絡が知り合いから入り、直接必要としている人に声をかけ使ってもらった。



以上のように、厳しい環境の中、住民同士で支え合った現状を知ることが出来ました。  
この報告を踏まえ、あらかわ互近所ささえ～る隊として、今年度どんな活動が出来るかを話し合い、  
様々な想いを伝えあう機会として、休止中の地域の茶の間の再開を後押しすることになりました。  
地区の皆さま、声がかかりましたら、ご協力をお願いいたします。

## あらかわまちづくり 歴史探訪

Vol.16  
(2022.11)

発行：支援・情報部会 須貝俊樹  
監修：佐藤和一郎

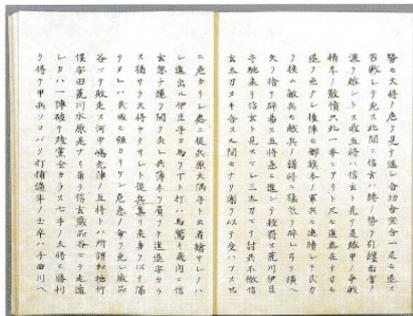
あらかわには、あっと驚く歴史があります

### 戦国時代



### 【上杉家御年譜には、川中島巻七において地元の武将荒川伊豆守が登場します】

時代は、上杉謙信と武田信玄が川中島で戦った戦国時代にさかのぼります。川中島の戦いの第四次合戦(1561年)で、荒川伊豆守が武将として登場します。右の古文書によると、武田信玄と太刀打ちしたとあります。



【上図】『歴代年譜 謙信公』巻7  
永禄4年9月10日条(部分)

上杉博物館(米沢市)『上杉謙信：特別展』  
米沢市上杉博物館,2005年(図録),p.109より

川中島で戦った武将には、中条氏、加地氏、色部氏、本庄氏等、阿賀北地区の武将がいて、阿賀北の武将が活躍したことが幾つかの歴史資料に書かれています。荒川伊豆守は別名垂水源二郎とも言われ、河村氏の子孫とされ、関川村の歴史と道の館でも紹介されています。

【左写真】武田信玄・上杉謙信一騎討像  
川中島古戦場史跡公園(長野県)



この地域の歴史は、調べれば調べるほど、日本における歴史と大きくかかわっているんだね。

今年春にNHKラジオでも、上杉謙信と武田信玄は一騎打ちではなく、荒川伊豆守が武田信玄に斬りかかったという説があることが紹介されました。



え～っ。私たち地元の武将が、あの武田信玄と戦った？  
わくわくするね。次回は関川村の歴史と道の館を訪ねてみるよ。  
またまた驚きの資料があるよ！



### 編集あとがき 支援・情報部会 よこやま

物価をはじめ諸々の生活費アゲアゲ、ちつと手を見る今日この頃。話のネタも浮かばないというから困ったものである。厳密には無くもないのだが、当たり障りがあるかも？な内容は慎まなくてはなるまい。しかしながら、そこにある対立を解消することで得られるものもあつたりするので、悩ましいものである。会議のような場においては、本紙冒頭で紹介するファシリテーター(研修)がこうした時に役立つかも知れない(併せて心理的安全性という考え方についても抑えとくべきだろう)。仔細は伏せるが、経費を抑えつつ労力を10分の1以下に減じうる事柄に先日出くわたしたのである…。

45M

今夜は鍋がいいなあ。  
いや、おでんか？のっぺもアリだなあ…

# 荒瓦版

撮影：伊藤龍人 PHOTO BY RYUTO ITO - November 2022 -